

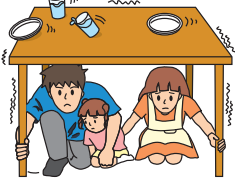
地震災害

地震発生! その時どうする?

地震の時、まず自身の安全確保が第一です。
居る場所によって対応が異なりますが、身の回りの物で頭や身体を守り
パニックにならず、冷静に行動できるよう日頃から対応を覚えてください。

①まず、自分を守る

揺れが続いている場合はテーブル、机などの下で安全を確保しましょう。



②すばやく火の始末

揺れが収まってから落ち着いて火の始末をしましょう。



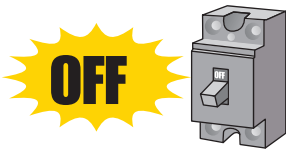
③出口の確保を

建物がゆがんでドアが開かなくならないように開け放しましょう。



ブレーカーを落とす

漏電による火災の恐れがあるので、避難する際は必ずブレーカーを落としましょう。



忘れないで、連絡メモを!

避難時など自宅を離れる場合、玄関など見やすい場所に避難先や安否情報を書いたメモを貼りましょう。

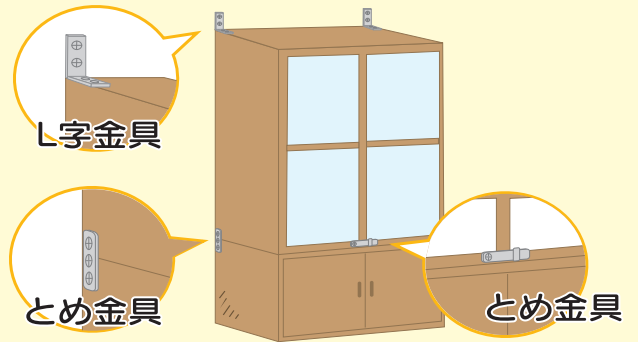
パパへ
〇〇公民館へ避難します。
みんな無事です。
21日午前11時
ママより

わが家の地震対策

私たちができる最も手軽で有効な地震対策は、家具の転倒・落下を防ぐ対策と、家の周囲のブロック塀などの安全対策です。
いまのうちに家の内外を点検して、以下のような対策を進めておきましょう。

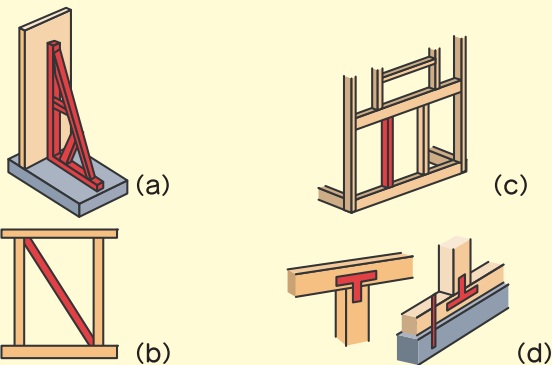
1 屋内の安全を点検

- 家具転倒防止器具の取り付け、すべり止めを設置
- フィルム貼付、カーテンでガラスの飛散りを防止
- 家具・棚の上の装飾品などの落下防止処置



2 木造家屋の構造補強

- 沿柱など建物の外側からの補強 (a)
- 筋交いなどの補強 (b)
- 柱の増設 (c)
- 柱や梁などの交換、金具補強 (d)



3 屋外の安全を点検

- ブロック塀の補強、ひび割れ補修
- 自動販売機、看板の転倒・落下防止処置
- 傾斜地、造成地は、擁壁・地盤の点検

